

2024年度

臨床人文学

卓越大学院プログラム



海外研修・国内研修
卓越大学院イベント



4大学学生交流
合同コロキウム・研修会



学生の活躍
学会発表・受賞など

アジアユーラシア・グローバルリーダー養成のための臨床人文学教育プログラム

NEWS LETTER



千葉大学 卓越大学院プログラム

アジアユーラシア・グローバルリーダー
養成のための臨床人文学教育プログラム

Applied Humanities Program for Cultivating Global Leaders

2024年度活動報告

卓越大学院プログラム「アジアユーラシア・グローバルリーダー養成のための臨床人文学教育プログラム」は、千葉大学・岡山大学・長崎大学・熊本大学、ならびに国立歴史民俗博物館との連携に基づいて運営されています。このニューズレターでは、千葉大学独自の取り組みに基づくプログラム所属大学院生の活躍、そして4大学のプログラム所属大学院生の交流と相互研鑽の成果を中心に、2024年度における学生の活動を紹介していきます。

海外研修/国内研修/イベント

2024年度も、卓越大学院プログラム大学院生は、国内外の研修プログラム、イベント等に積極的に参加しました。それらの活動のうち、一部を紹介します。

*ADHO (The Alliance of Digital Humanities Organization) 2024 (2024.8.6~8.9 ジョージ・メイソン大学)

この国際会議・ワークショップは、DHの再造と社会的責任を共通課題として世界中から関連分野の研究者を集めて開催されました。本プログラムからも、千葉大学大学院生3名と歴博プログラム担当者1名が参加、欧米におけるDHの最新の状況—社会に開かれた人文知の探究—に触れてきました。

*卓越大学院日中若手研究者交流論壇 (2025.3.14 中国 浙江工商大学 東方語言・哲学学院)

2020年度以降オンラインで行われていた浙江工商大学アジア言語哲学学院大学院との研究交流プログラムを、コロナ禍以降初めて対面で実施しました。千葉大学大学院生5名、岡山大学大学院生4名が現地に渡航し、交流論壇に参加したほか、現地杭州の遺跡博物館を参観、DHの技法と現物遺跡・遺品を織り交ぜた展示の手法について考察しました。

*PPIA (Post-Pandemic Societies in Inner Asia) スプリングスクール (2024.5.20~5.24 千葉大学)

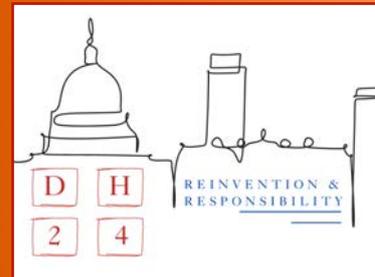
イギリス・モンゴル・キルギスタンとの共同研究プログラムの主催するスプリングスクールを、人間文化研究機構と本卓越大学院プログラムが共催、アジア地域を対象とする人文社会科学の研究手法などについて講義・ワークショップを実施しました。千葉大学大学院生3名が参加しました。

*シンポジウム「東南アジアを知るために」 (2025.1.30 千葉大学)

石川浩司シンガポール大使の基調講演をはじめ、イオン・長崎大学・JETROアジア経済研究所などの連携機関から、東南アジア各地の現場を踏んできた実務家、フィールド研究者をお迎えして、現在の東南アジアにおける社会課題について集中的なレクチャーを行いました。千葉大学、熊本大学の大学院生8名の対面参加のほか、岡山大学、長崎大学から5名がオンライン参加しました。

ADHO2024 (DH24)

George Mason University



卓越交流論壇
浙江工商大学



PPIA
Spring School



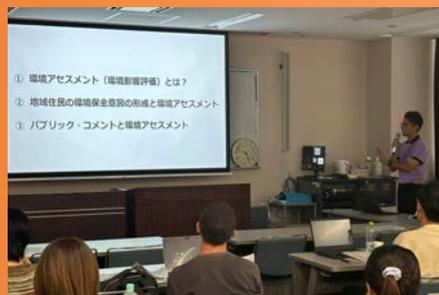
シンポジウム
東南アジアを知るために



所属大学を越える活発な学生交流

* 岡山大学合同コロキウム

2024年9月20日～9月22日、岡山大学の主催により「令和6年度 卓越大学院合同コロキウム」が開催されました。本卓越大学院プログラムに所属する千葉大学・岡山大学・長崎大学・熊本大学4大学の大学院生20名が参加、活発な研究交流が行われ、親睦を深めることができました。また、所属大学をシャッフルしたグループで岡山巡検を行い、岡山の魅力を発信するためにDHの技法をどのように応用したらいいのか、それぞれのグループごとにプレゼンテーションを行いました。



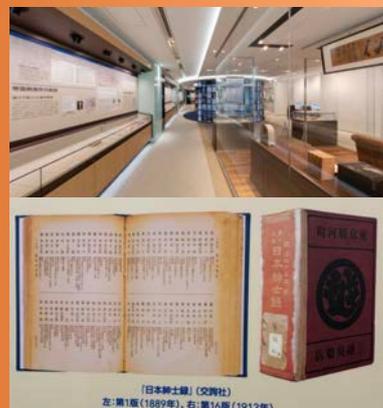
* 千葉卓越大学院研究会

2024年8月29日～8月30日、千葉大学主催の卓越大学院研究会が開催され、千葉大学から4名、熊本大学から3名、長崎大学から1名が対面参加、岡山大学から2名の大学院生がオンライン参加して、研究報告会を行い、親睦を深めました。また、30日には企業史料館（帝国データバンク史料館）を訪問し、博士学位を持つ企業史料館学芸員から、史資料保存とデジタル化についての解説、および企業学芸員というキャリアパスについて紹介を受け、活発な質疑応答が行われました。

* 企業研究所によるインターンシップ

令和6年度には、本プログラムの担当者でもあるJTB総合研究所首席研究員、吉口克利氏（千葉大学クロスアポイントメント教員）、ならびにニッセイ基礎研究所主任研究員、片山ゆき氏による「データ駆動・企画型インターンシップI」、「同II」を開講、それぞれ千葉大学院生のみならず、岡山大学・長崎大学・熊本大学からも参加を得て、実際に企業研究所で使われているデータを利用しながら、それぞれの企画をプレゼンテーション、企業研究所業務の実際を体験的に学修しました。

帝国データバンク史料館



JTB総研首席研究員 吉口克利氏



2024年度 学生の活躍

学会発表・受賞など大学院生の活躍の一部を紹介します

☆ 国際学会

* 2024年8月29日、ソウルにて開催された国際学会PNC (Pacific Neighborhood Consortium) 2024年度大会において、千葉大学卓越大学院プログラム大学院生2名が審査を通過し、井上颯樹氏 (M2) が研究発表を、石井康平氏 (D1) がポスター発表を行いました。

* 2024年10月6日～10月12日、ブダペストで開催された国際会議ASEF (Asia Europe Foundation) Young Leaders Summit に本プログラム大学院生、石井康平氏が参加しました。

* 2024年10月22日～10月23日、ソウルで開催されたSeoul Olympic Legacy Forumに、日本オリンピックアカデミーから、本プログラム大学院生、原実李氏 (D1) が派遣され、パネリストとして登壇しました。

* 2024年11月9日、本プログラム大学院生、池田美穂氏 (D1) が、The Online JIGE 2024 Global Doctoral Colloquiumにて研究報告を行いました。

☆ プログラム所属大学院生の受賞

* 2024年5月18日、「人文科学とコンピュータ研究会 (じんもんこん)」 (京都大学) にて、本プログラム大学院生、若林芽依氏 (M2) が学術奨励賞を受賞しました。

* 2024年9月9日、環境科学会 (東京大学) にて、本プログラム大学院生、石井康平氏が優秀発表賞を受賞しました。

☆ その他 海外派遣、受賞など

* 2025年2月5日～11日、本プログラム大学院生、渡久地まゆみ氏 (M1) が、外務省Juntos!!ペルー共和国派遣プログラムに採択され、現地での研修に参加しました。

* 2024年度博士前期課程修了者の中から、本プログラム大学院生、笹本美和氏が、学業成績優秀者・学術研究学生として学長表彰を、同じく本プログラム大学院生、井上颯樹氏、若林芽依氏が、学府長表彰を受けました。

* 2024年度博士後期課程修了者の中から、本プログラム大学院生、内津マリノ氏が、学府長表彰を受けました。



ASEF Young Leaders Summit



PNC2024大会
井上颯樹氏



Seoul Olympic Legacy Forum
原実李氏



じんもんこん2024
学術奨励賞
若林芽依氏